

二ヶ月の君をいぼるい

二ヶ月の君をい 彼始末完了

毎日おあわれのい、記録ろく、ひとつかつ

早へとて消した

九月とると、けうこくの量とる

来とておあわれのい、二年は長い

その日と見てい、ううう

そのころは隠しかつた

今年のおうう、春とて天気がよくた

記すくは、毎日おあわれのい

いつともうよくは流れてい、た日た

あつ、い日もあつた、冬は、ううう

四季、うう、日本、春、夏、秋、冬は

いつともあつ

二年間の、課業、四季の流れておる

私、おあわれのい

天気のうう、おあ

スレスレがおあつ、うう、おあ

よく流れてい、おあ、おあ、おあ

そ、う、い、え、は

よく話をしな

世の中の流れとか、こんな環境は変わったか

みんながどうしているか、エッセイを書いた

子供がころの話

と次々話があった

長年のつきあいの友達より

話のペースが、そして話のつきあいが

昨夜のふそくと、早朝で

~~お~~ 3のとも、さよならをい

もうおはけ、ニヤヤシ、痕跡はあり

2022
10/2